

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 7月 4日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	残留熱除去系(B)入口配管内側及び外側隔離弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	3号機	残留熱除去機器冷却系ポンプ(B・D)出口弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
3	3・4号廃棄物処理設備	固化系固化材貯蔵タンク冷却ろ過水移送弁において、配管継手部よりろ過水(非放射性)の漏えいが認められたため、当該箇所を点検・修理。	GⅢ	